

ユーモアスピーチ船橋

2023 (R5) 年 11 月 9 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

202 回船橋ユーモアスピーチ

2023 年 11 月 9 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「言葉」「味覚」
「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ

植野 晏生さん：「酷暑でモミジ等が枯れた」

中久木 一乗さん：「ネパールこぶこぶの旅」

10 月 12 日の参加者：川田、工藤、佐々木、常廣、長井
中久木、原田、松永、山中、岩瀬、後藤、岩寺、辻内、
森、植野、長嶋 16 名

主催：NPOシニア大楽
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部
支部長：長嶋秀治 043-261-5832
発行者：長嶋秀治
編集&事務局：町田雅和
267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911
mac555new@ybb.ne.jp
参加費 500 円 (入会金 1000 円)
見学科 500 円
開催日と場所 (原則)
毎月第②木曜日 15:15~17:30
会場 船橋中央公民館 第2集会室
4階

前回のロングスピーチ (10 月 12 日)

「むかし話：夢長者」

常廣 貫次郎さま



前回のロングスピーチ (10 月 12 日)

「ダーツをやってみて」

辻内 京子さま

2メートルほどの先へ投げてみる。と言う体験をしました。以外と届かない！と言う感想が聞かれ、慣れない事とは言え、手首の力も衰えてきたな。としみじみ感じました。チャンスがあったら是非、チャレンジしてみてください。



3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「異常気象」「〇〇もどき」

山中 昇：「落語暦」

9 月のオンライン脳トレ（毎月第 3 木曜日 14：00-16：00）で、参加者が愛読者を紹介しあった。その中に、平井さん（三遊亭円塾）推薦の「落語暦ーらくごよみ」というのがあり、早速購入した。1 日 1 ページ、365 日、日めくり暦のように楽しめるすぐれものです！ 落語だけでなく、古典文学も含めて幅広い教養が身につきます。お薦めの 1 冊です。人生の落伍者（⇔落語）にならなくて済むし、円塾さんのように円熟した人生を送ることができます！ 集広舎 宮原勝彦著

中久木 一乗：「15 年前のインド ときどき旅行」

常に保健衛生面に最大の注意を払いドキドキ緊張して旅行し健康で無事帰国できた。ホテルでも水・果物は避け、外では熱いミルクティーのみ（飲むときはディスプレイの逆円錐形の土器の土器のコップ）。とし、油と香辛料による胃腸の負担に注意。観光面ではやたら大きい建物と、洞窟や岩山の想像を絶する繊細な彫刻など驚きの連続でとにかく退屈しない。生活面は確かに我々の人生観が変わる風情。例えば、夜行寝台列車（駅のホームには牛やサル。車内にネズミ）では、時刻表なし、車内アナウンス無し、降車予定 30 分前から、スーツケースと共に通路で並んでドキドキして待ちスリル満点。

工藤 文夫：「〇〇もどき」

「もどき」といえば、『カニかま』ですが、私にとっては、『人間もどき』の他人の声の「ものまね」でしょうか。社会人になり、関西系の節約方針の会社だったため、宴会でもホステスと呼ばず、「個人で考えて宴会を盛り上げろ！」のなかで、考え付いたのが、得意先のキーマンのものまねでした。これが結構受けて、調子に乗って社内の社長や専務まで披露するうちに、気が付けば、宴会部長になっていました。その後は、更には芸能人まで増やすことになり、定年後もボランティア活動で役に立っています。まさに、「芸は身を助く“？”

松永成三郎：「がんもどき」

食べ物のなしではありません。ヒトは高齢になるにしたがって「がん」にかかりやすくなります。「がん」は正常の遺伝子が異常になり発症する病気です。いきなり「がん」になる前に前がん状態という段階があり、それを私なりに「がん擬き」と表現しました。約 10 年位前に私自身が経験した話しです。血液検査である部位のがんの疑いがあり組織検査をした結果最初に怪しいと出ましたが、その後 3 回は白でした。組織検査は体への負担がありますが、しっかりやる必要がありますね。

植野 晏生：「ChatGPT」

先月の懇親会の折、三分間スピーチの感想を聞いたが、二人は（お世辞に）「間が良かった」よと言ってくれたが一人は（予想通り）「ちっとも面白くなかった」との返事があった。そこで今月は ChatGPT で三通り作文してみたがどれも面白くなかった。生成 AI 側、使う側にまだ問題があるのだろう。生成 AI も人も進歩すると思うので今暫くは様子を見ることにした。

川田 茂雄：「異常気象」

私にとって、今年の夏の猛暑は異常気象でした。私は毎日、体力維持の為 7000 歩歩く事が目標。しかしこの夏は格別で体力の限界を感じました。その対応として、こんな携帯の超小型扇風機（現物提示）やネッククーラーを首に巻いて散歩しましたが、効果は僅かでした。このままでは、来年の猛暑は耐えられそうもありません。埼玉の自宅から船橋の会場への参加も無理そうです。私の生活範囲は、ドンドン狭くなってしまいます。そうならない為にも、来年の猛暑対策を『真剣に考えま〜す！』

佐々木 由美子「〇〇もどき」

おでんの具 ガンモドキ 想像力の乏しい私は、字を見て「ほお〜!! “雁 擬き” 鳥の雁に味が似ていることが名前の由来だと。スピーチで話すことを夫に言うところ「船橋の皆さんはご存じなのでは?! 落語でも聞いたような？」冷やか言われてテンションが下がった。いいのです。私は知る喜びと船橋の皆さんが耳を傾けてくれることが喜びなのでありますから。

長嶋 秀治：「自由題」

昨夜 9 時の NHK ニュースで藤井九段の八冠達成が報道された。直前の 8 時 59 分に決着がついたとのこと。そして 6, 7 時間後に配達されたであろう今日の朝刊一面のトップ、社会面、人物欄に戦いのあとの藤井九段の談話、地元の喜びなどが載っている。勝利の決定から新聞が擦り終わるまでの時間は 5, 6 時間か？勝ち負け両方の記事を準備していたではあろうが、ひょっとして藤井九段が負けた場合の一面はどういう記事になっていたのだろうかなど新聞社のこの数時間の臨場感を知りたいと思った。

予告：12 月 「船橋ユーモアスピーチの会」

12 月 14 日（木）15 時 15 分～ 船橋中央公民館 5 階 第 8 集会室
ロングスピーチ

関岡 直樹さん：「健全な暇つぶしのご紹介」

佐々木 由美子さん：「小さな森のお話」

スピーチテーマ 「1 年を振り返って」、「自由題」、「失敗談」

